

## 2022年度の標語と聖句

標語「主に在って我らは一つ」

聖句「父よ、あなたがわたしの内におられ、わたしがあなたの内にいるように、すべての人を一つにしてください」(ヨハネによる福音書 17 章 21 節)

存在する物は凡て摩擦を起こします。個人であれ国家であれ、利害や立場や考えが異なり、摩擦を起こします。コロナで大変な時だというのに、2022年2月24日ロシアがウクライナに突然軍事侵攻しました。ウクライナが NATO に加盟するかもしれないということが許せない。

ホームレスの人々を支援する雑誌 THE BIG ISSUE の 422 号にチンパンジーと人間の違いは犬歯を持っているかどうかだと書かれています。約 700 万年前に人類とチンパンジーは別々の道を歩み始め、チンパンジーは犬歯が発達して牙になり、人類は犬歯が小さくなった。チンパンジーが日常的に仲間と殺し合うのは「多夫多妻制」で群れをつくりメスをめぐって日常的に戦いが繰り広げられ牙がものを言い、人類は一夫一妻性を良しとしたので日常的に殺し合わず犬歯が退化したというのです。ヒトは基本的に平和で協力的な生物だ、と書かれています。本当にそうだと良いなー。しかし、人類の歴史は「戦い」の歴史であると言っても過言ではありません。

私達人間の本姓の中には、サルよりも攻撃的で自己中心の牙が潜んでいます。しかし、イエス・キリストが「父よ、彼らをお赦し下さい。自分が何をしているのか解からずにいるのです」と十字架にかかって執り成しの祈りを献げてくださったので、私達はキリストの愛によって一つにされていると宣言されています。世界を創造し、命の環境を整え、私達に命を与えて「生きよ」と言われた神様が私達の自己中の罪のためにキリストを送って来られ、キリストがご自身の命を身代金として献げて、私達を一つにしたと言われるもう一つの現実を根拠にして、対話をし、共に生きる世界を造っていきましょう。

教会は、十人十色人間がキリストの愛を根拠に集まり、共に生きる共同体を作りたいと願っている集まりです。一人で苦勞し悩むのではなく、助け合って生きる仲間になりませんか。分断の時代だからこそ、一緒に生きたい。是非、一度、伊丹教会においで下さい。

伊丹教会牧師 春名 康範